

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	非常災害時(火災避難以外)の訓練やマニュアル整備が不十分で、実用性において見直すべき点がみられている	ロータスビルとしての非常災害マニュアルを改定し、これに基づいた火災以外の非常災害を想定した避難訓練を実施する(非常食の備蓄見直しも含む)	・非常災害マニュアルの抜本的見直し ・改定したマニュアルに基づいた非常災害別の対応シミュレーションを行い、火災以外の非常災害(地震・津波・水害・原子力災害など)を想定した避難訓練を実施する	1~2年
2	3、5、35	当法人所有のロータスビル(鉄筋コンクリート三階建て)を、津波や水害などの非常災害時に、臨時の避難場所として地域の住民に開放し、地域への貢献を行うことの可能性についての検討	災害時の臨時避難場所として当ロータスビルを提供することが可能なのかについて、町や地域住民(区会)に提案し、検討・協議を行う	運営推進会議を利用して左記提案を行い、その際に臨時避難場所として地域へ開放することに際し、必要になる事、法人側の負担や課題などを町や区会役員等と協議しながら検討していく	2年
3	33	現在、実質的にグループホームでの看取りが行えていない現状に対し、将来的な対応に向けての職員研修などの環境整備の必要性	看取りについての職員研修を実施し、実際の見取りを行うに際した障壁・課題について検討を行う	看取りに関する研修の参加、(社外・社内)現状における看取り対応への課題・問題点を整理し、将来的に対応可能な体制にするための対策の材料とする	1~2年
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。